

**2025年3月期 第2四半期
決算報告資料**

松井証券株式会社

2024年10月29日

INDEX

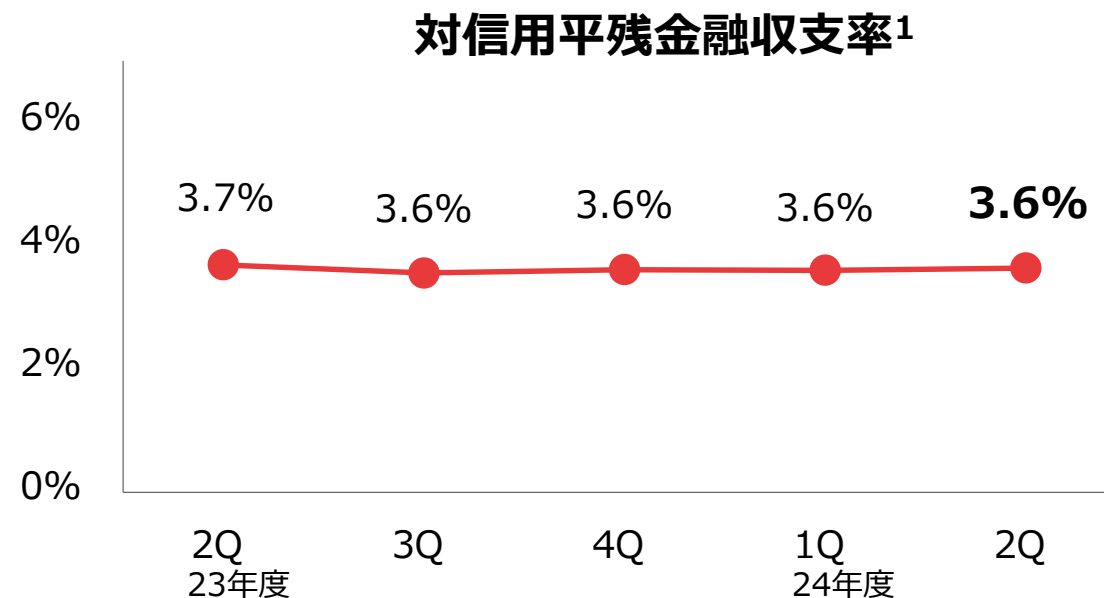
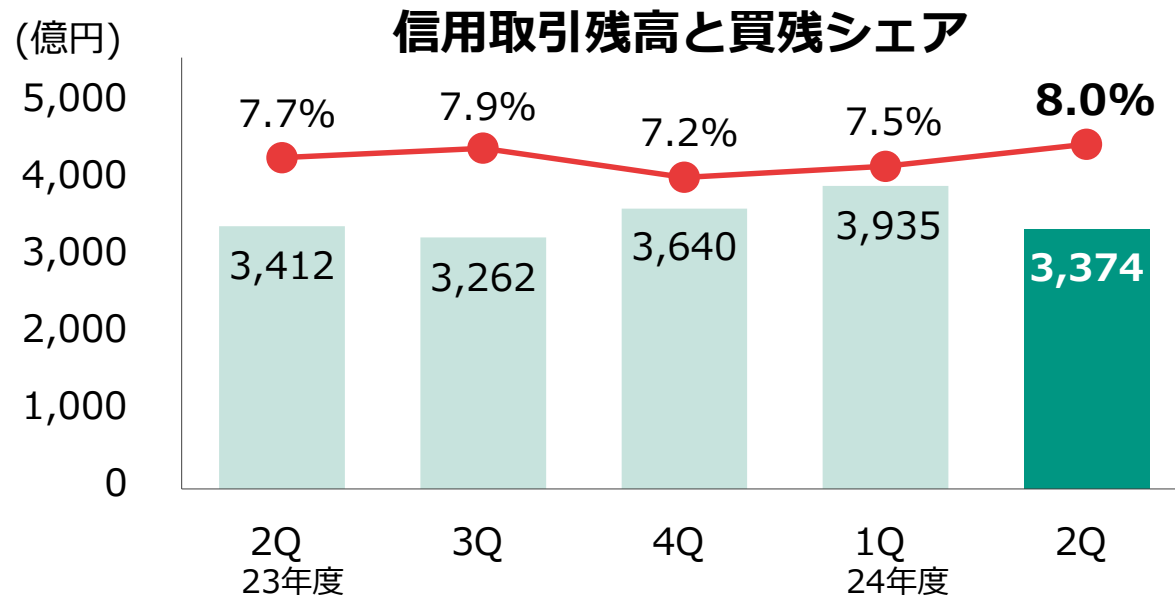
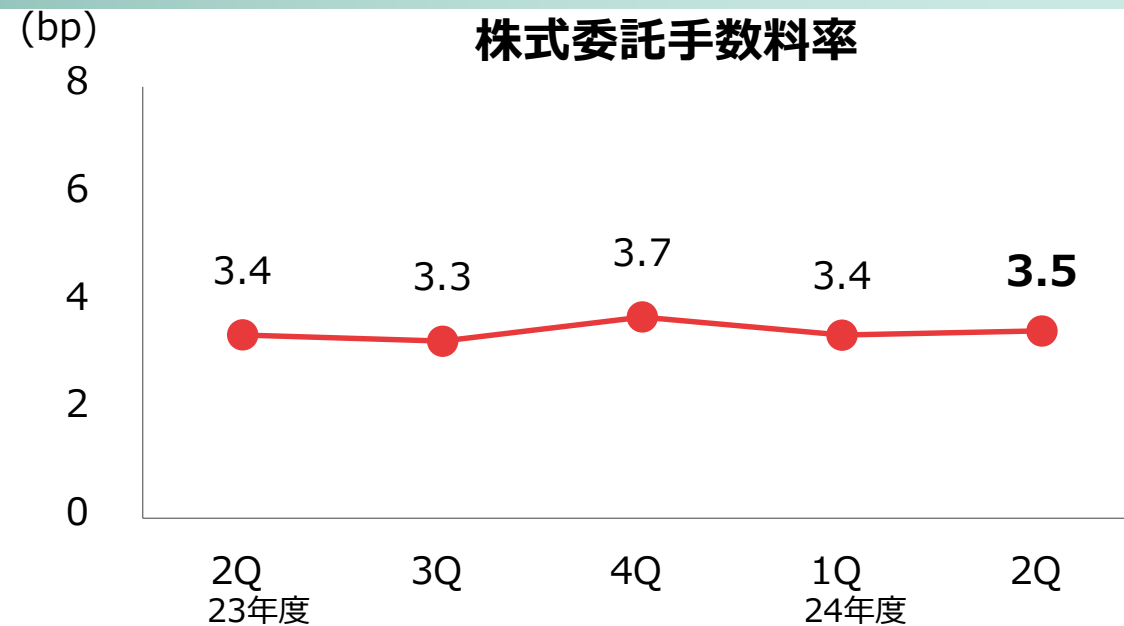
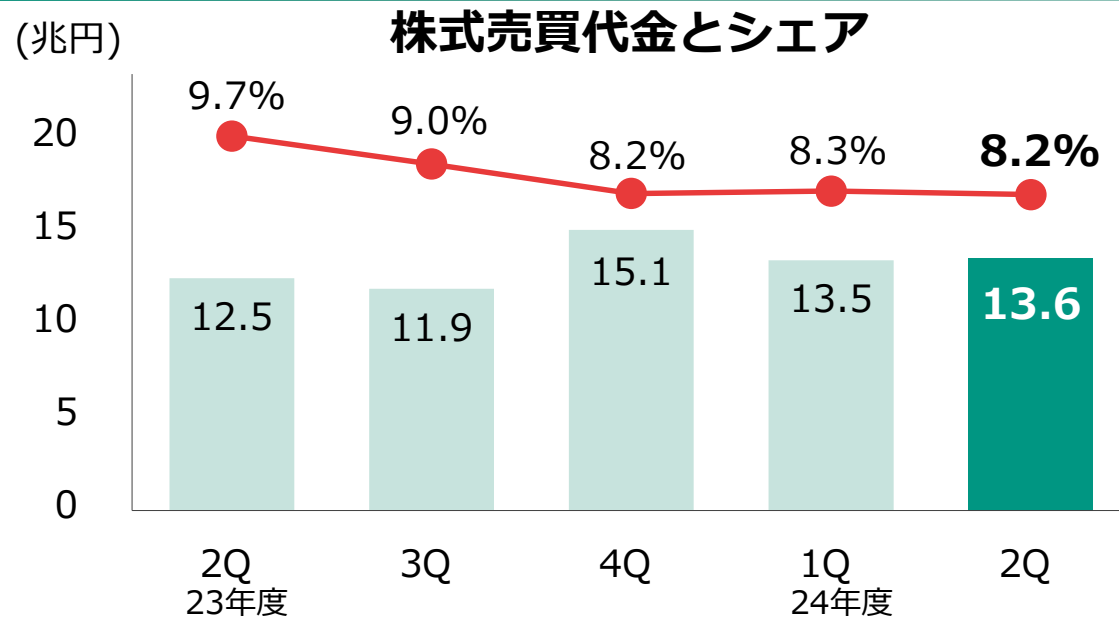
01 決算の状況

02 ビジネスの状況

03 経営戦略・取組み施策

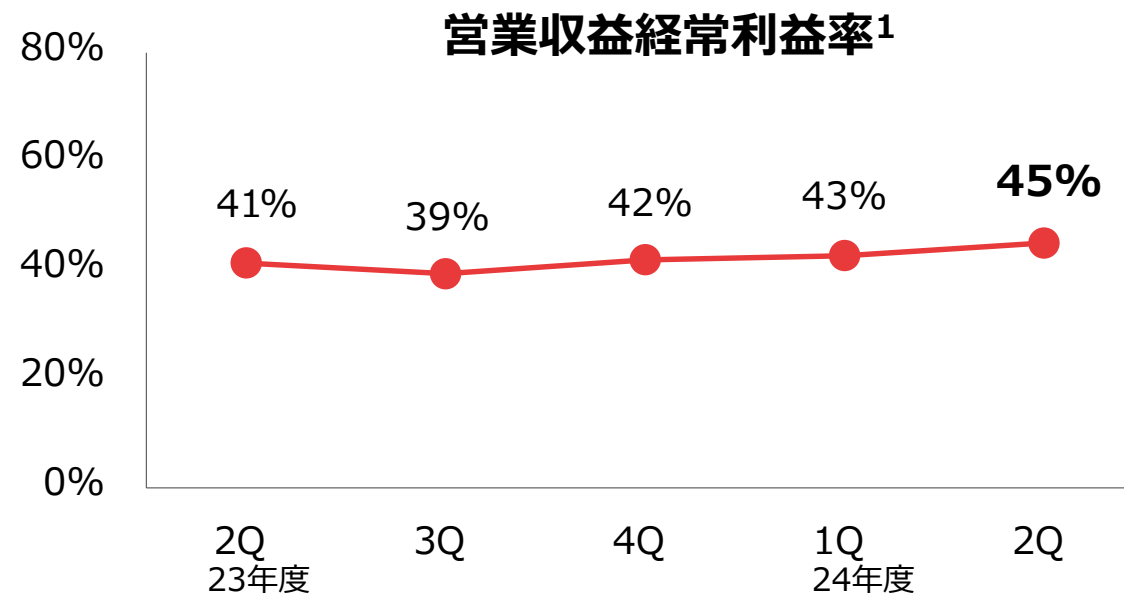
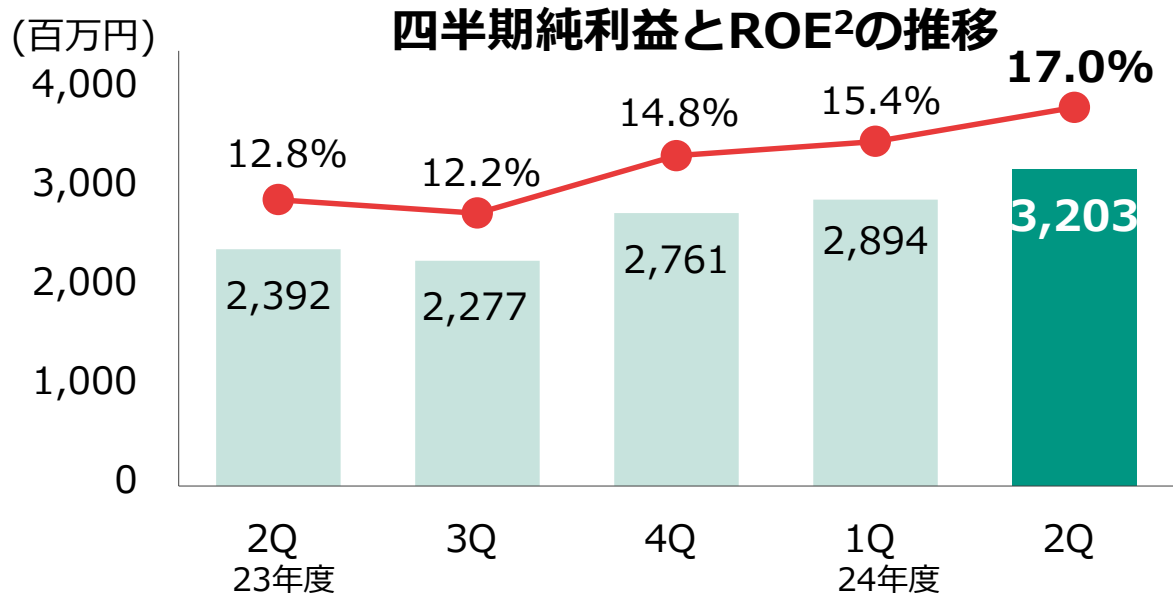
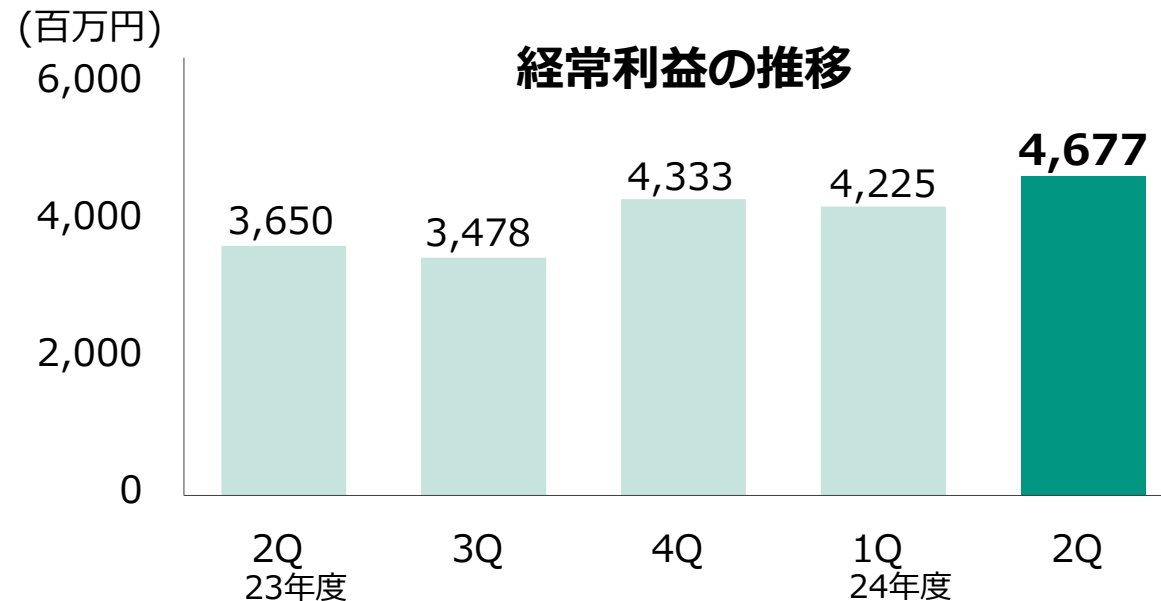
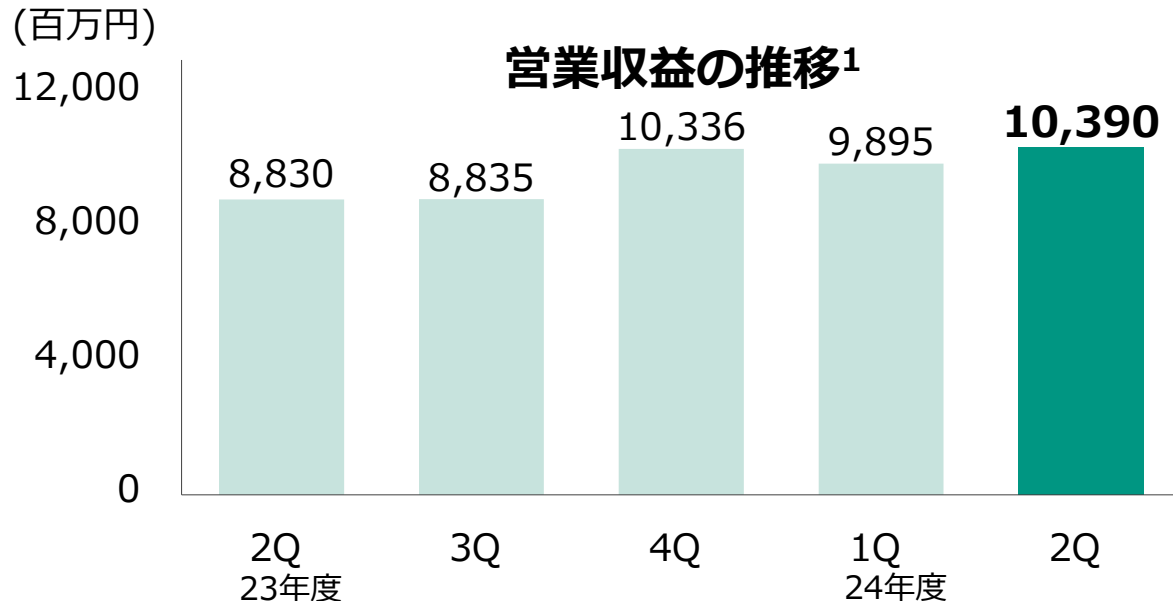
Appendix

ビジネスの概況



注1：今期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い過去の各期においても同変更を反映

決算の概況



注1：今期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い過去の各期においても同変更を反映 注2：ROEは各四半期毎に年換算して算出

決算の状況

25年3月期2Qの業績（前年同期比）①

営業収益は**203億円**（前年同期比**15%増**）
経常利益は**89億円**（同**23%増**）、当期純利益は**61億円**（同**28%増**）

（単位：百万円）

	24年3月期2Q(6ヶ月)	25年3月期2Q(6ヶ月)	前年同期比
営業収益 ¹	17,629	20,285	15%
純営業収益	16,730	19,373	16%
販管費	9,455	10,473	11%
営業利益	7,276	8,900	22%
経常利益	7,243	8,902	23%
当期純利益	4,752	6,097	28%
営業収益経常利益率	41%	44%	-
当社株式売買代金（兆円）	24.4	27.1	11%
当社信用取引平残（億円）	3,212	3,781	18%

注1：今期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い過去の各期においても同変更を反映

25年3月期2Qの業績（前年同期比）②

受入手数料は**106億円**（前年同期比**10%増**）

金融収支は**69億円**（同**15%増**）

（単位：百万円）

	24年3月期2Q(6ヶ月)	25年3月期2Q(6ヶ月)	前年同期比
受入手数料	9,655	10,593	10%
委託手数料	9,155	10,067	10%
株式・ETF	8,637	9,447	9%
先物・オプション	518	620	20%
その他の受入手数料	451	515	14%
トレーディング損益 ¹	1,140	1,925	69%
金融収支 ¹	5,936	6,855	15%
金融収益 ¹	6,835	7,767	14%
金融費用 ¹	899	912	1%
純営業収益	16,730	19,373	16%

注1：今期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い過去の各期においても同変更を反映

25年3月期2Qの業績（前年同期比）③

販管費は**105億円**（前年同期比**11%増**）

（単位：百万円）

	24年3月期2Q(6ヶ月)	25年3月期2Q(6ヶ月)	前年同期比
取引関係費	2,974	3,188	7%
取引所・協会費	785	791	1%
通信・運送費	617	652	6%
広告宣伝費	1,042	1,178	13%
人件費	1,759	1,976	12%
不動産関係費	478	544	14%
事務費	2,368	2,592	9%
減価償却費	1,505	1,759	17%
租税公課	222	247	11%
貸倒引当金繰入	6	47	658%
その他	142	121	-15%
販管費合計	9,455	10,473	11%

25年3月期2Qの業績（直前四半期比）①

営業収益は**104億円**（直前四半期比**5%増**）
経常利益は**47億円**（同**11%増**）、当期純利益は**32億円**（同**11%増**）

（単位：百万円）

	25年3月期1Q	25年3月期2Q	直前Q比
営業収益	9,895	10,390	5%
純営業収益	9,448	9,925	5%
販管費	5,213	5,260	1%
営業利益	4,235	4,665	10%
経常利益	4,225	4,677	11%
当期純利益	2,894	3,203	11%
営業収益経常利益率	43%	45%	-
当社株式売買代金（兆円）	13.5	13.6	1%
当社信用取引平残（億円）	3,922	3,641	-7%

25年3月期2Qの業績（直前四半期比）②

受入手数料は**54億円**（直前四半期比**3%増**）

金融収支は**33億円**（同**6%減**）

（単位：百万円）

	25年3月期1Q	25年3月期2Q	直前Q比
受入手数料	5,218	5,376	3%
委託手数料	4,944	5,123	4%
株式・ETF	4,655	4,792	3%
先物・オプション	289	331	14%
その他の受入手数料	267	248	-7%
トレーディング損益	695	1,230	77%
金融収支	3,535	3,320	-6%
金融収益	3,982	3,785	-5%
金融費用	447	465	4%
純営業収益	9,448	9,925	5%

25年3月期2Qの業績（直前四半期比）③

販管費は**53億円**（直前四半期比**1%増**）

（単位：百万円）

	25年3月期1Q	25年3月期2Q	直前Q比
取引関係費	1,649	1,539	-7%
取引所・協会費	398	393	-1%
通信・運送費	328	323	-2%
広告宣伝費	647	530	-18%
人件費	976	1,000	3%
不動産関係費	267	277	3%
事務費	1,287	1,305	1%
減価償却費	857	903	5%
租税公課	113	134	18%
貸倒引当金繰入	3	44	1283%
その他	61	60	-2%
販管費合計	5,213	5,260	1%

自己資本規制比率

現在の事業を支える上で、十分な規模の自己資本が積みあがっており
現状における適正な水準を達成している

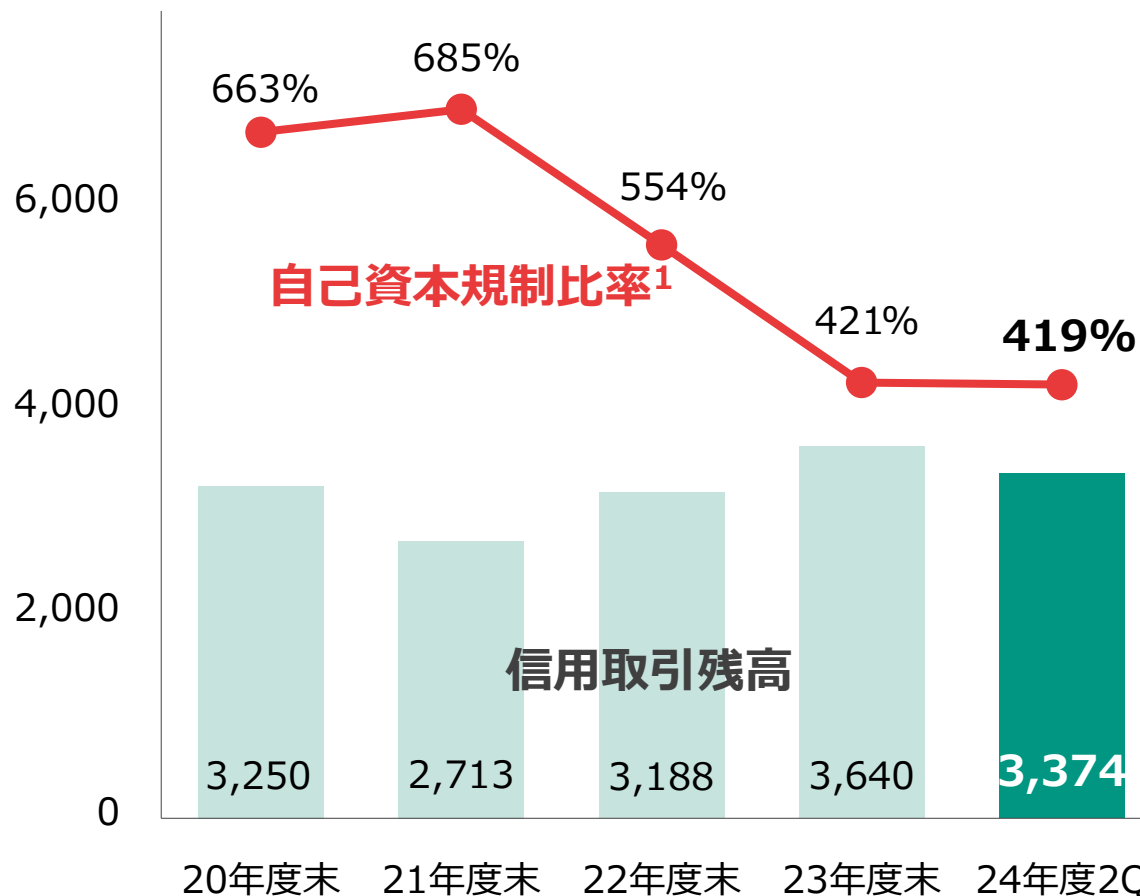
自己資本規制比率（2024年9月末）

		(単位：百万円)
基本的項目	(A)	71,036
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	693
	金融商品取引責任準備金等	4,250
	一般貸倒引当金	12
計	(B)	4,955
控除資産	(C)	21,111
固定化されていない自己資本	(A) + (B) - (C)	54,880
リスク相当額	市場リスク相当額	32
	取引先リスク相当額	7,817
	基礎的リスク相当額	5,244
計	(E)	13,093
自己資本規制比率	(D)/(E)	419%

※ 自己資本規制比率は社外流出後

(億円)

信用取引残高と自己資本規制比率の推移



20年度末 21年度末 22年度末 23年度末 24年度2Q

注1：オンライン証券5社の自己資本規制比率の平均は305%（2024年6月末時点）

2025年3月期の中間配当は1株あたり**22円**

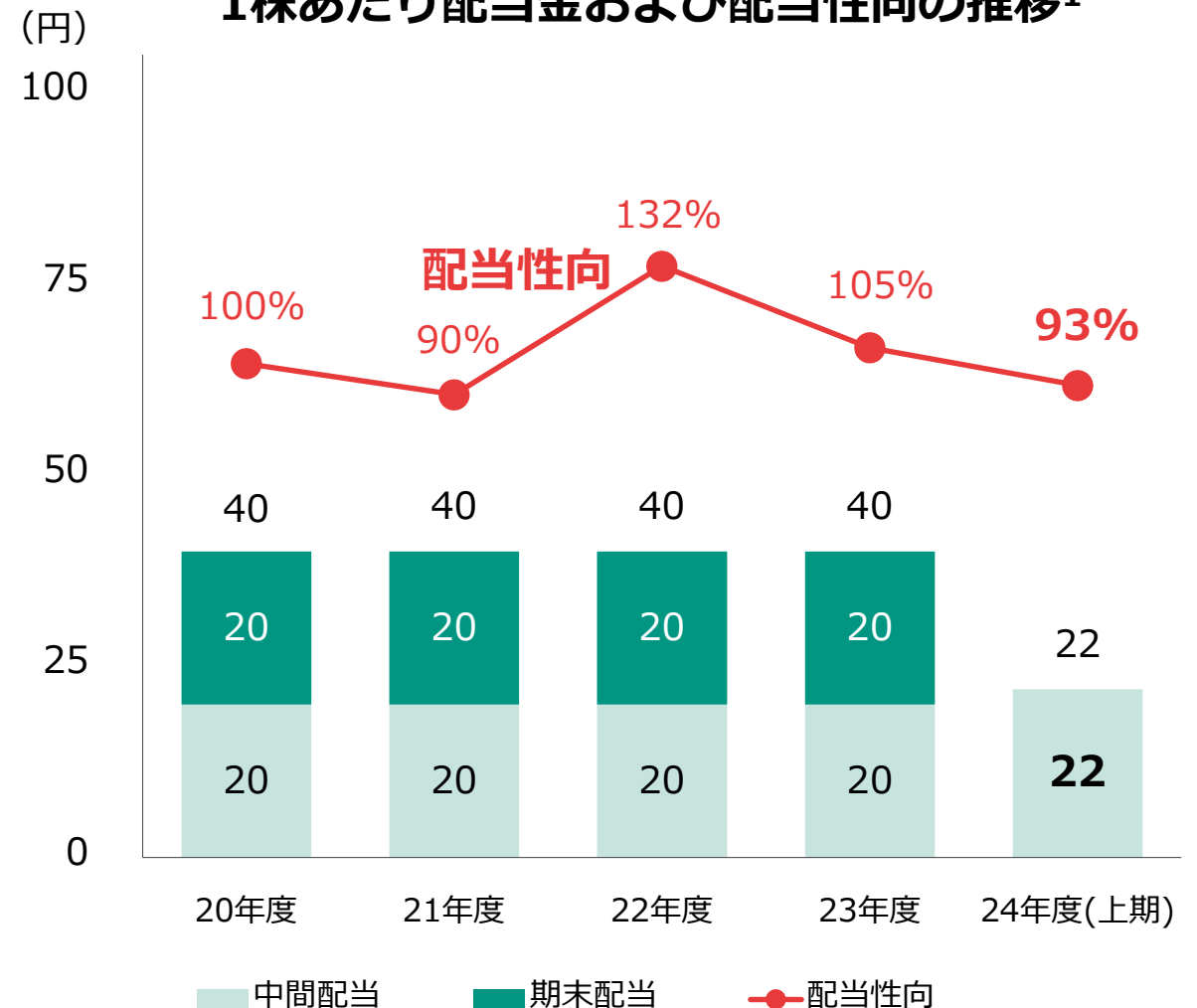
2025年3月期の中間配当

- 中間配当 : 1株あたり**22円**
- 配当性向 : 93%
- DOE : 15%
- ROE : 16%

配当政策の基本方針

- 配当性向 : 60%以上
且つ
- 純資産配当率 (DOE) : 8%以上

1株あたり配当金および配当性向の推移¹

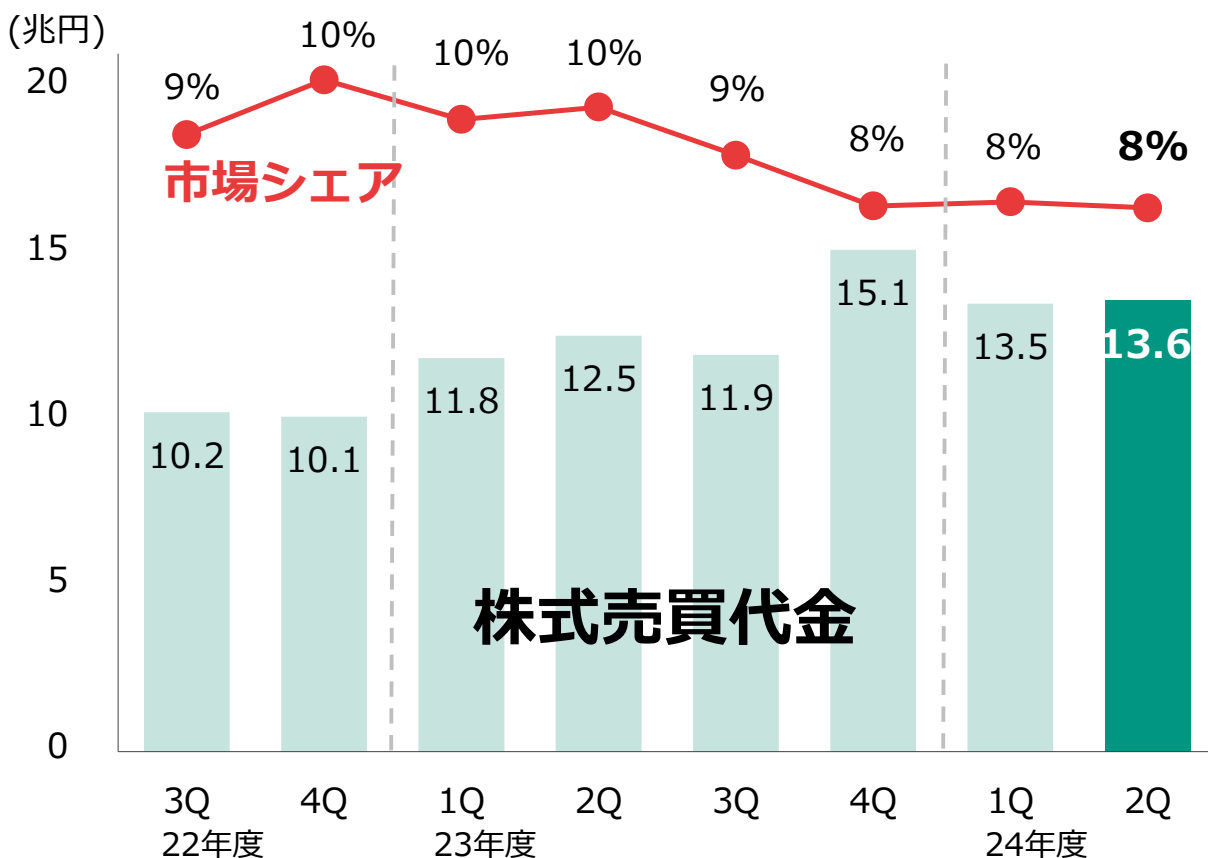


注1: 配当性向は普通配当に対する実績

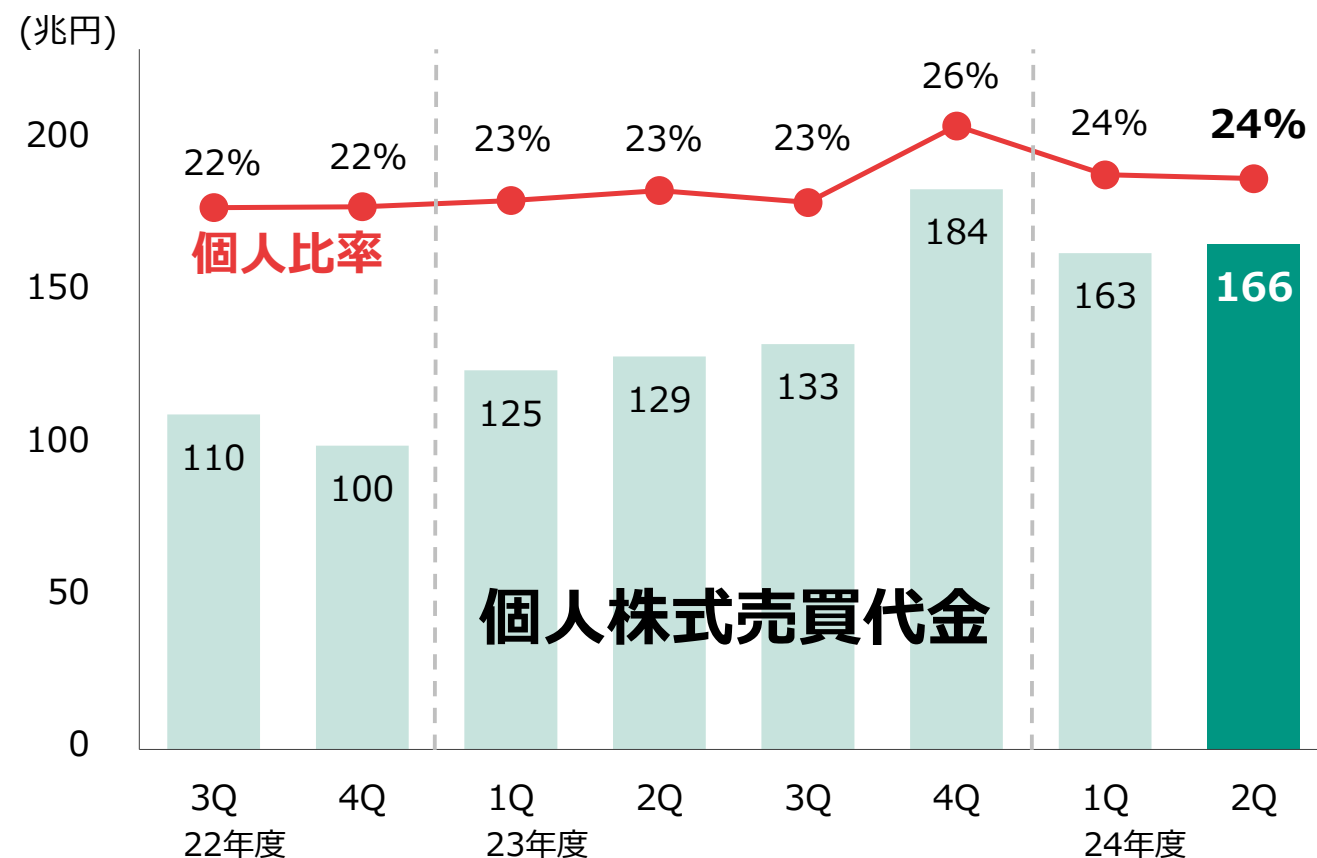
ビジネスの状況

当社の市場シェアは **8%**

株式売買代金と市場シェア



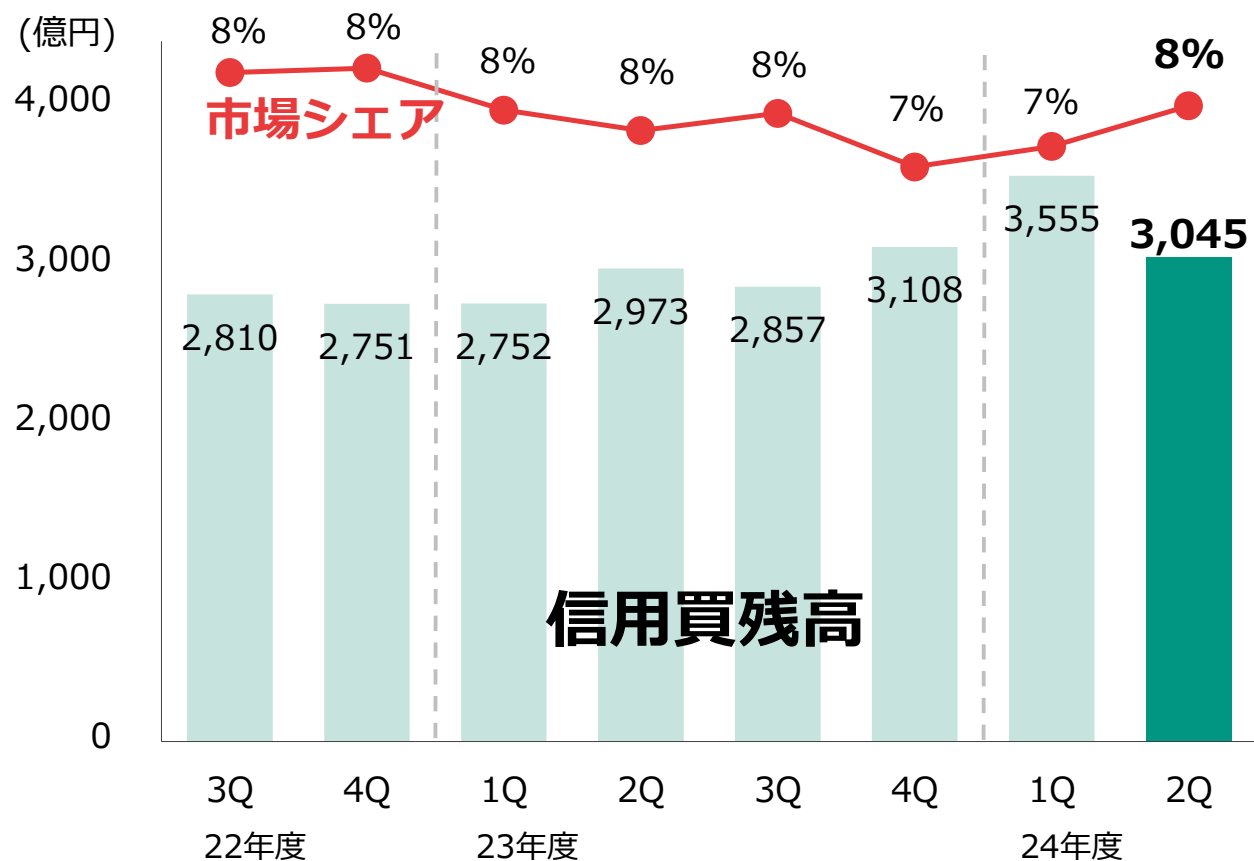
個人株式売買代金¹と個人比率



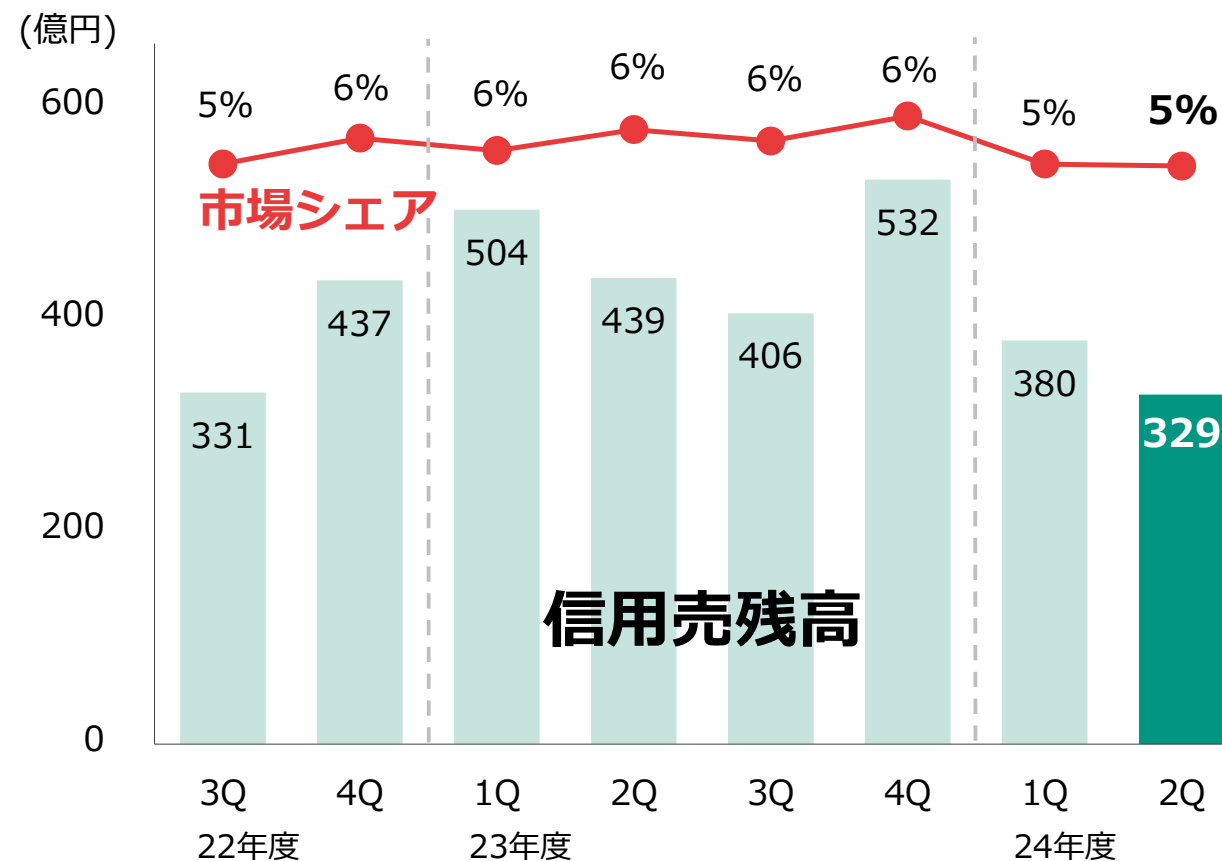
信用取引残高

当社の市場シェアは、買残高 **8%**、売残高 **5%**

買残高と市場シェア

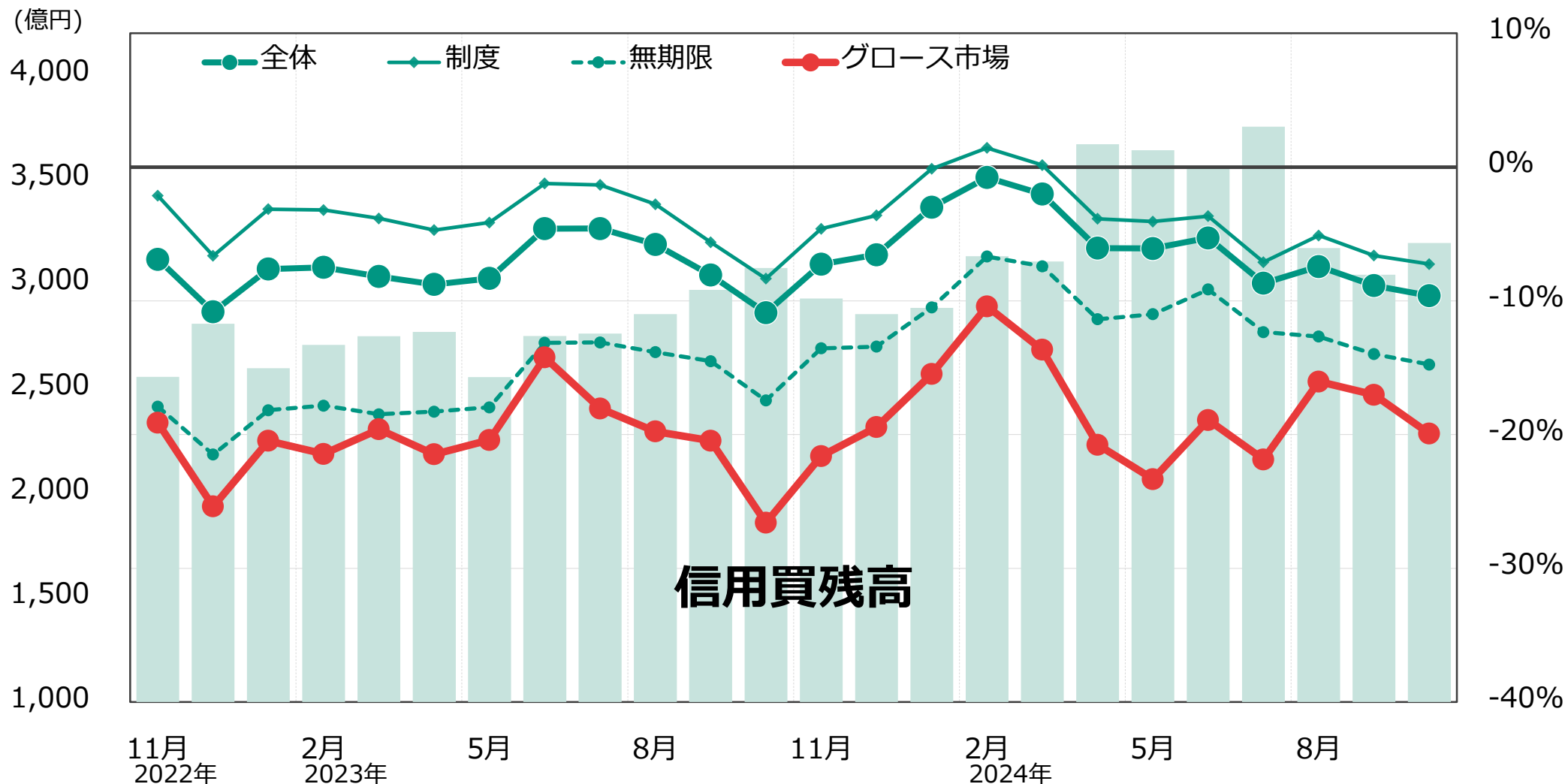


売残高と市場シェア



信用取引買残高に対する評価損益率

10月22日時点の評価損益率（全体）は **-9.6%**
グロース市場における評価損益率は **-19.9%**

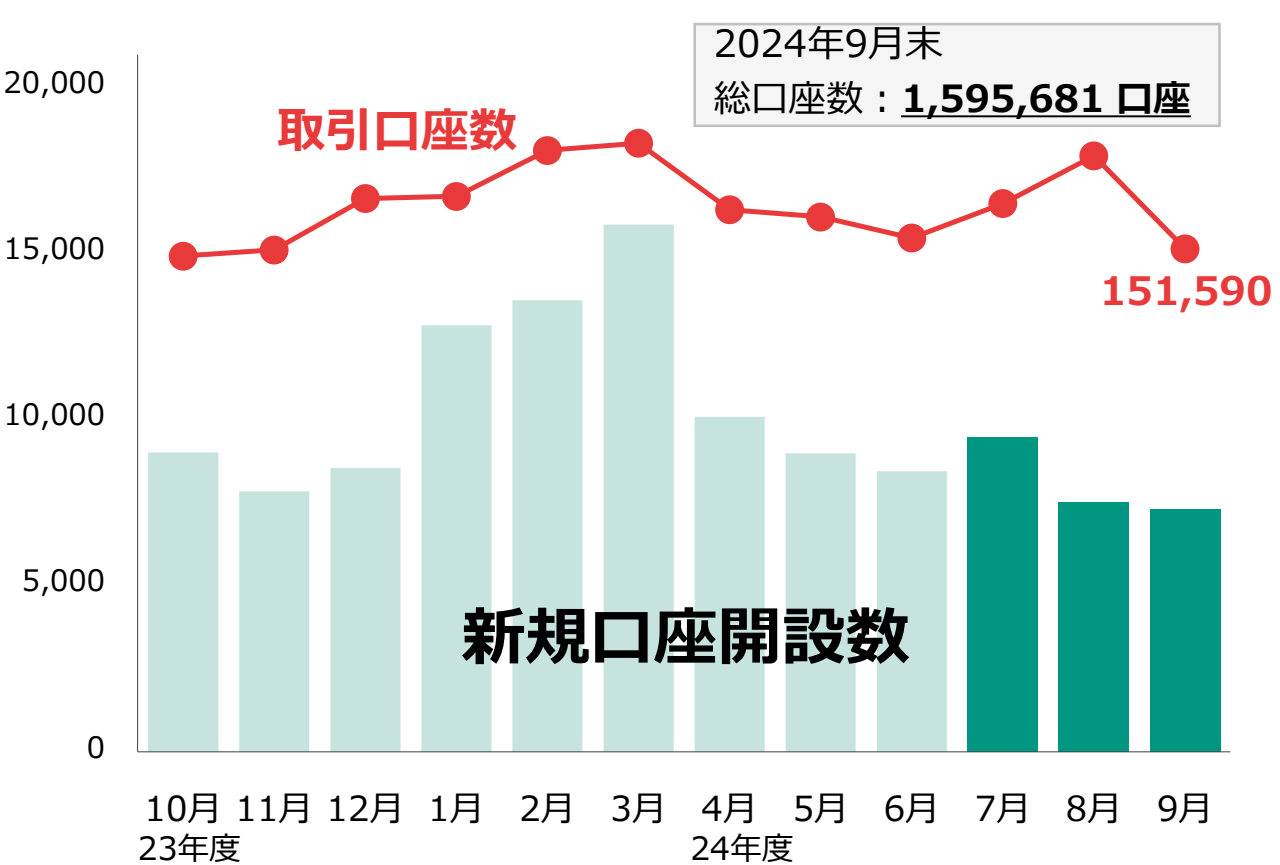


※データは月末時点

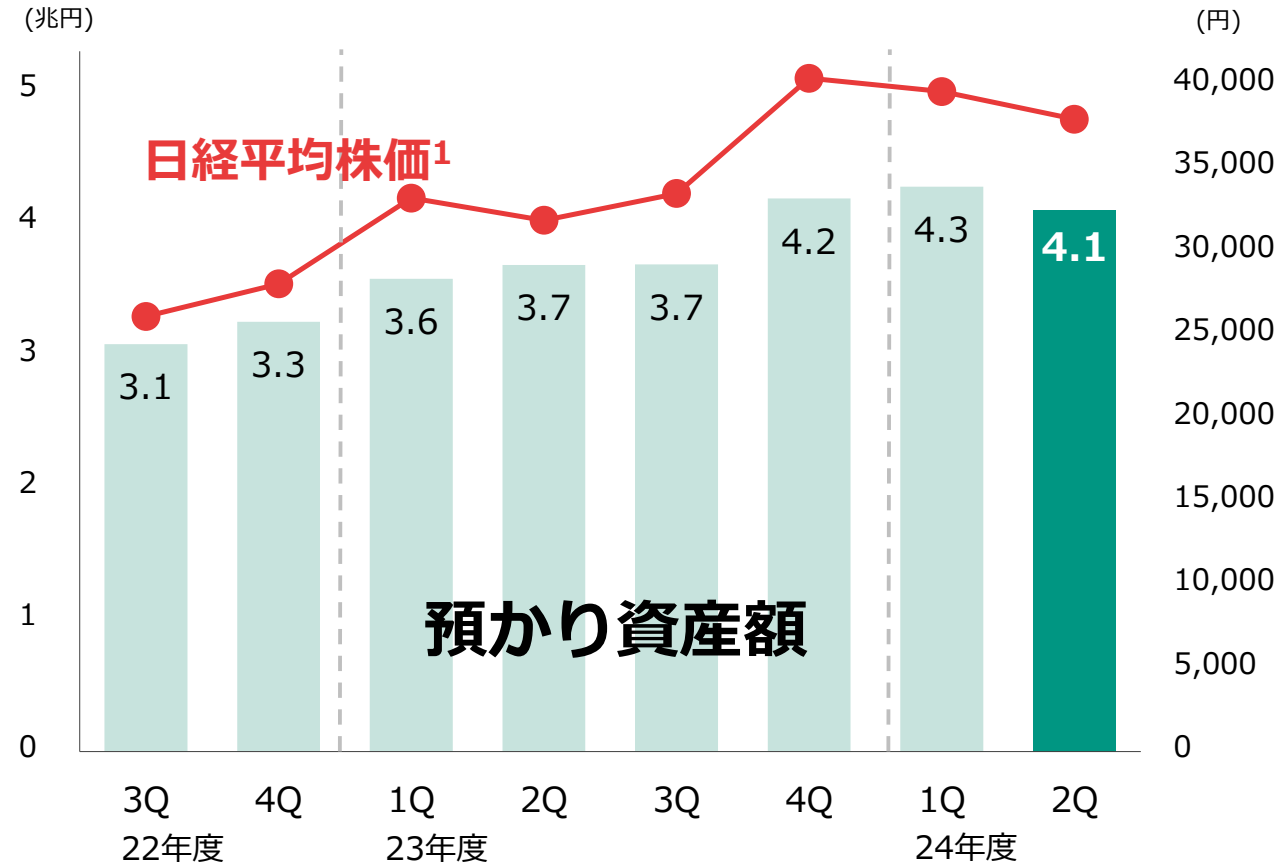
口座数・預かり資産

2Qの新規口座開設数は月間平均 約8,100口座

口座数の推移



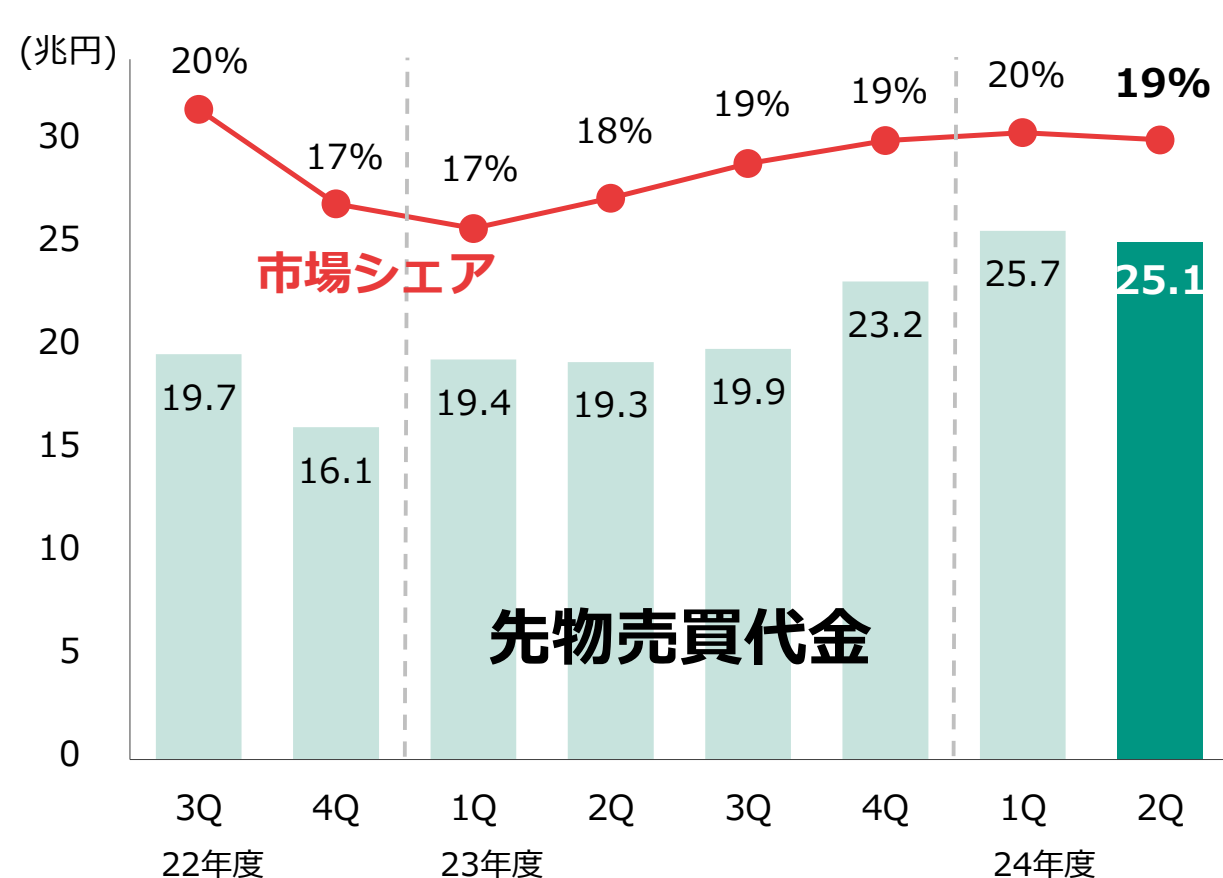
預かり資産



注1：日経平均株価は各期末終値

当社の市場シェアは 19%

先物売買代金と市場シェア

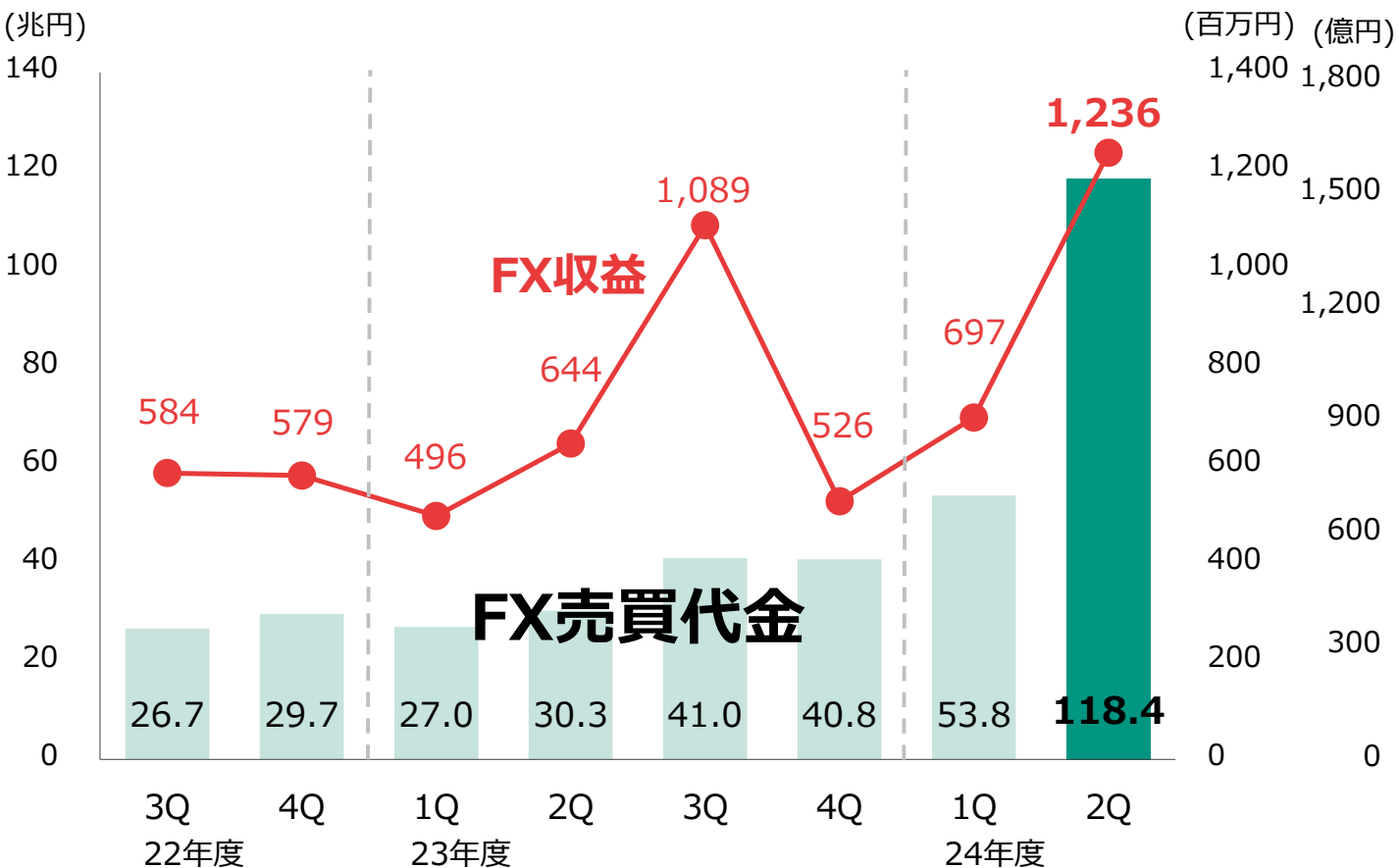


先物・オプション収益

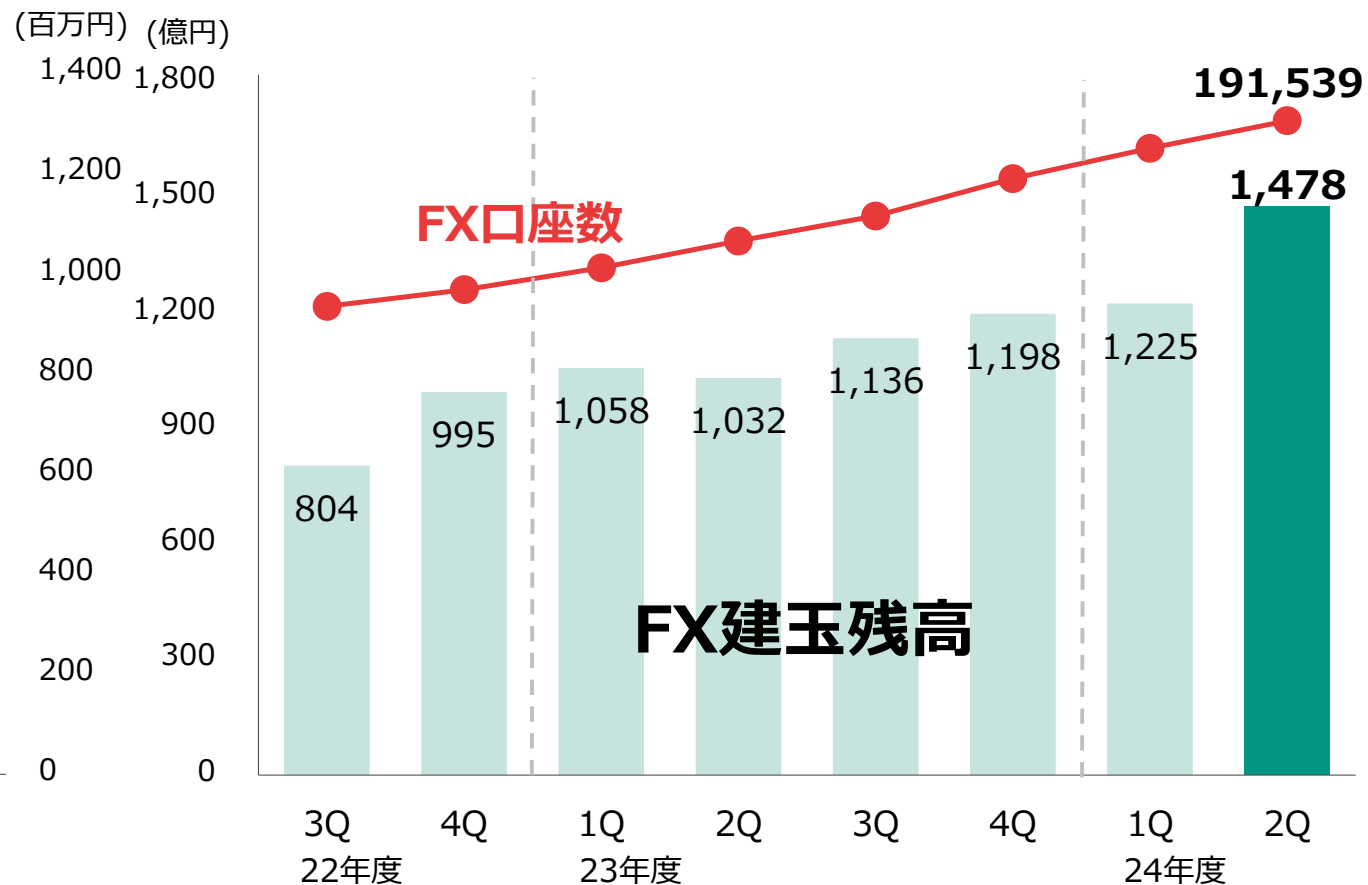


2Qの売買代金は **118.4兆円**、建玉残高は **1,478億円**

FX売買代金とFX収益

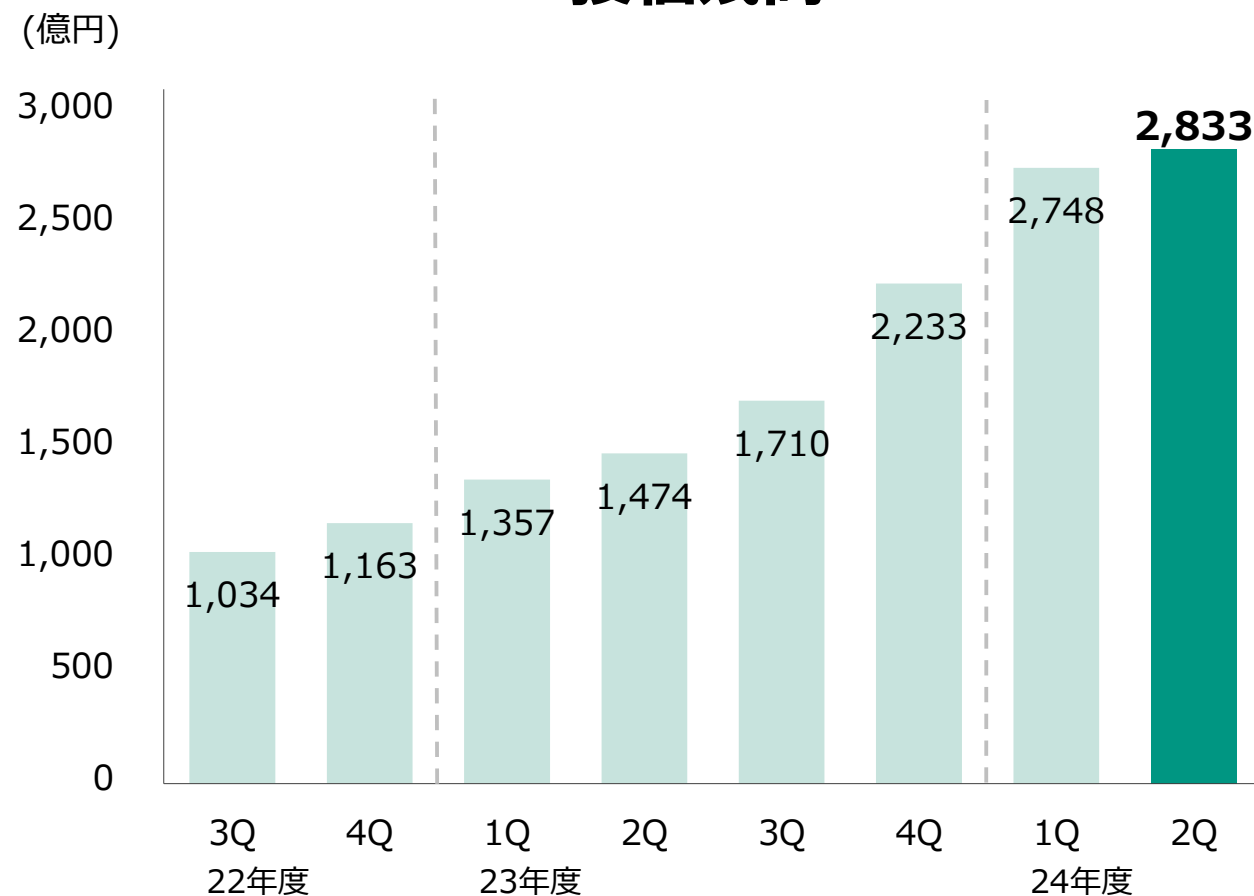


FX建玉残高とFX口座数

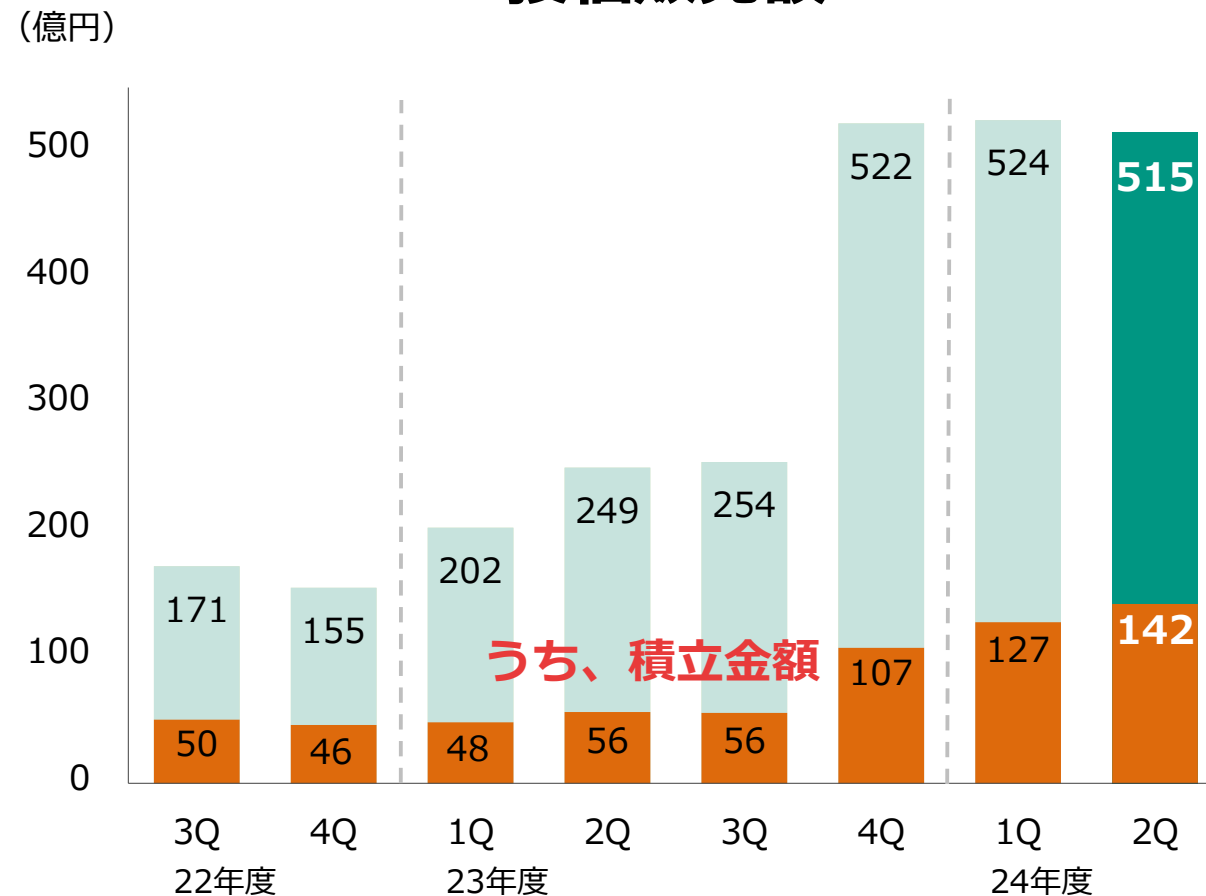


投資信託の残高は **2,833億円**
取扱銘柄数は **1,901本** (2024年9月末時点)

投信残高

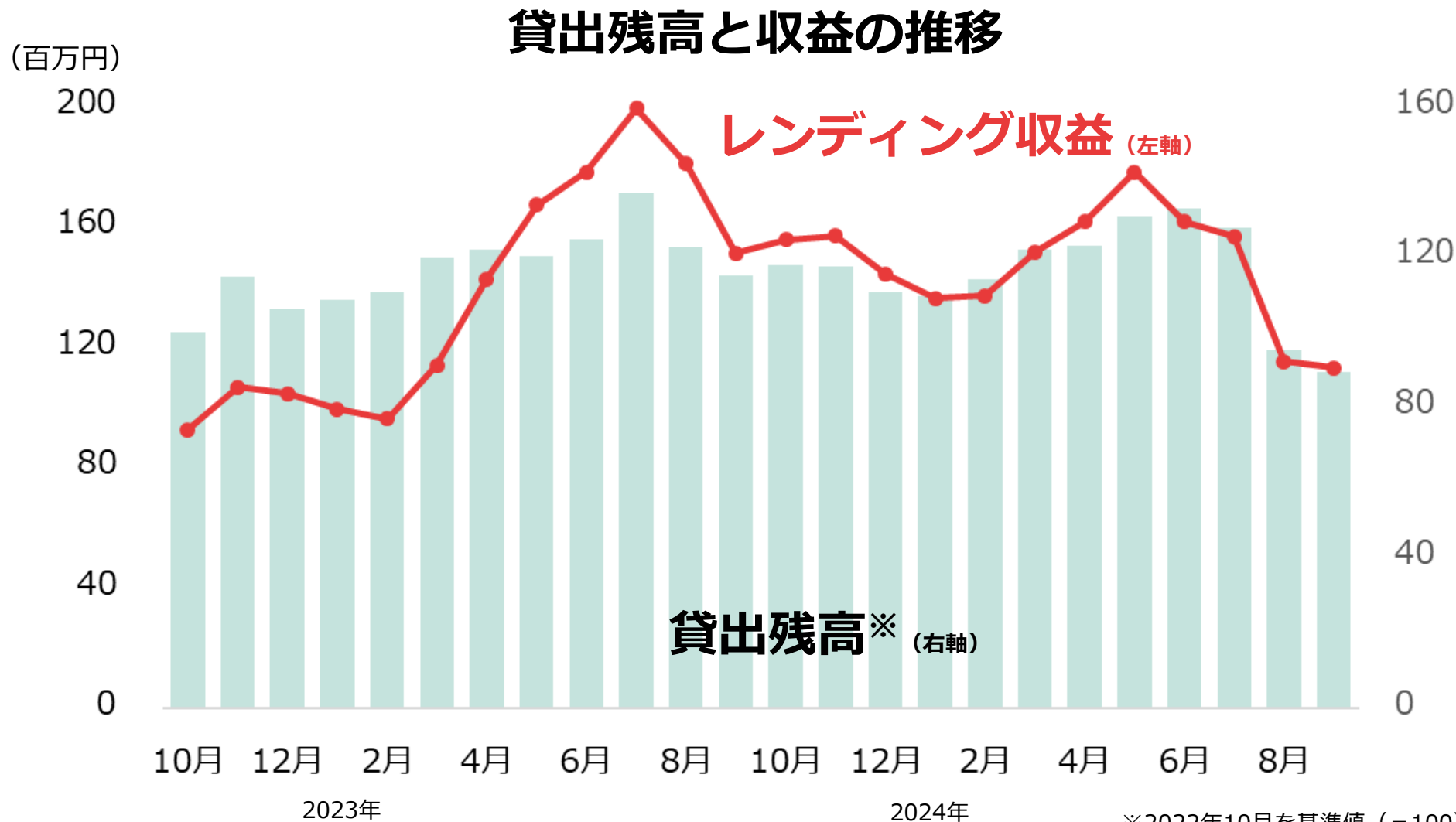


投信販売額



注：上場投資信託（ETF）、米ドルMMFを除く実績

レンディング需要の低下に伴い、残高・収益ともに減少



経営戦略・取組み施策

幅広い世代へのブランディングで認知度の向上を図る

■ 新たな取組みで話題を提供

- ✓ フォートナイトにオリジナルゲームを公開



■ 各社の認知度

順位	社名	認知度
1	楽天	69%
2	SBI	66%
3	松井	56%
4	マネックス	43%
5	auカブコム	39%

※松井証券調べ、2024年7月時点。

※プレスリリース <https://www.matsui.co.jp/company/press/2024/pr240731.html>

※期間限定のコンテンツとなります。

※「MONEY TRADE FIGHT by 松井証券」は Epic Games, Inc. によってスポンサー、承認または管理されているものではありません。独立して制作されたフォートナイトクリエイティブのコンテンツです。

松井ならではの動画コンテンツで業界No.1ブランドを確立

■ 人気の「投資×エンタメ」番組

- ✓ 2020年開始の「学べるラブリー」はシーズン14に突入



■ チャンネル登録者数

社名	登録者数
松井	37.8万人
楽天	30.8万人
SBI	14.1万人
マネックス	13.8万人
auカブコム	6.0万人

※2024年10月18日時点の登録者数を記載

個人投資家の「今知りたい」に応える動画をタイムリーに公開

■ LIVE番組

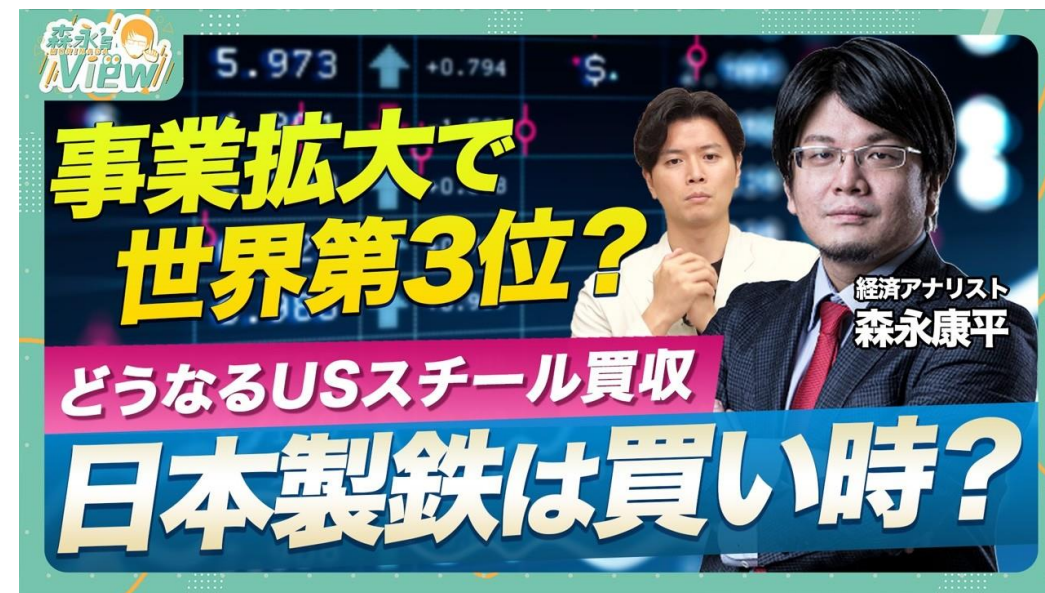
- ✓ 経済指標発表の瞬間を一緒に体験
- ✓ 最大同時接続数は6,723名



【9/6(金)21:00～米雇用統計LIVE解説!】エミン・ユルマズと松井証券の鈴木翔が雇用統計発表直後の動きをリアルタイム解説!
<https://www.youtube.com/watch?v=F-UWvpUickY&t=580s>

■ 著名な専門家の冠番組

- ✓ 話題のニュースを読み解く
切り口を分かりやすく解説



【日本製鉄の買収報道を解説!】買収成功なら世界的企業へ/目標と掲げた脱炭素を実現する足掛かり/アメリカ大統領選も関係あり?/直近の買収報道セブン&アイの解説も【森永'sVIEW】
https://www.youtube.com/watch?v=MwqxJC_O7ws&t=3s

お客様の知的好奇心を満たすサービス提供を継続

■ 東証売買内訳データ

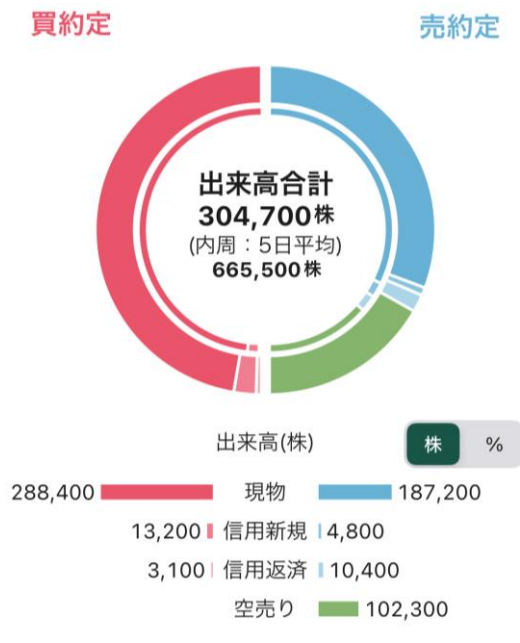
✓ 多くの高評価の声

空売りが可視化されていておもしろい！

急落の原因が分かるからありがたい

チャートに組み込まれているから売買内訳が一目瞭然

当日に確認できて便利！



■ 人気のIPOでも引き続き上位に

順位	社名	引受件数	参入率
1	(1) SBI	32	94%
2	(3) SMBC日興	22	65%
3	(9) 野村	21	62%
3	(4) 楽天	21	62%
5	(2) 松井	20	59%
6	— 岡三	18	53%
7	(8) 大和	16	47%
7	(5) マネックス	16	47%

※SNS等でのお客様の声を一部抜粋

※2024年4月～2024年9月の実績、カッコ内は2023年度の順位

UI/UXを改善し、投資をより楽しめるサービスへ

■ アプリのリニューアル

- ✓ お客様からのご要望を実現

マイページ



損益カレンダー



■ 自動売買注文の機能改善

- ✓ 運用中の注文を止めずに数量変更が可能に

通貨ペア	売買	上限レート	注文幅 (pips)	注文数量 (万通貨)	益出し幅 (pips)	運用停止ライン	設定日	稼働状況	メモ
米ドル/円	買	145.370	50.0	1.0	100.0	132.000	2024/10/01	運用中	メモ入力

取扱銘柄を拡充、より魅力のあるサービスへ

■ 取扱銘柄は4,600を突破

- ✓ 話題のシングルストックETFを採用
- ✓ ETFを対象とするキャンペーンも実施

■ 売買代金の推移

- ✓ AIブームの反動等で2Qは売買が減少

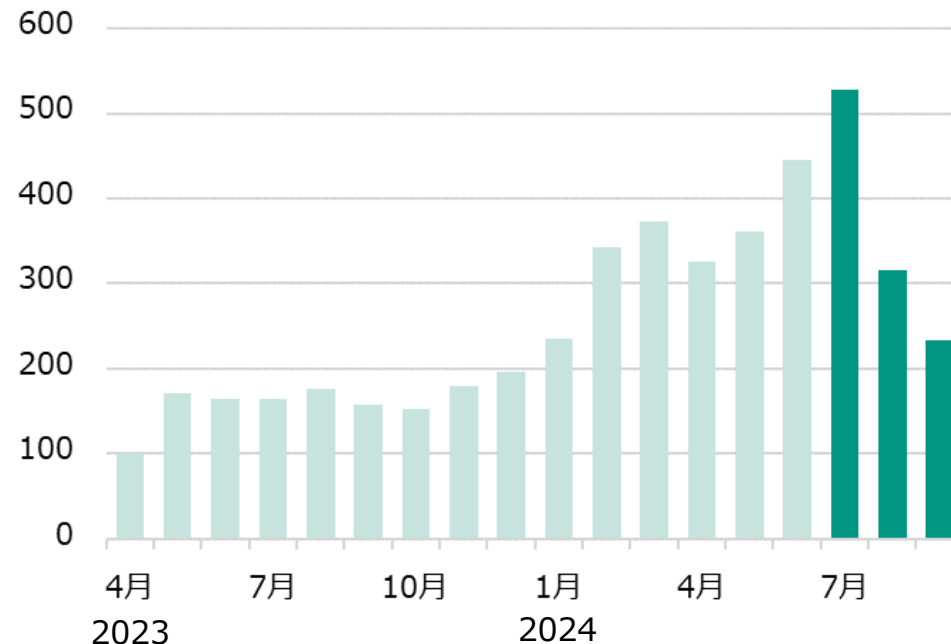
MATSUI 米国株

「米国ETFデビュー応援キャンペーン」

対象米国ETFの買付で
最大**1,000**ポイントプレゼント

Direxion □ First Trust ▲ Invesco
GLOBAL ✕ ▲ graniteshares

キャンペーン期間：2024/10/1(火)～12/31(火)



※2023年4月の売買代金を100として各月の数値を指数化

国内金利環境に合わせて預金金利を引き上げ

■ 円普通預金

- ✓ 10月から金利を年0.31%に改定
(税引後年0.247%)



MATSUI Bank

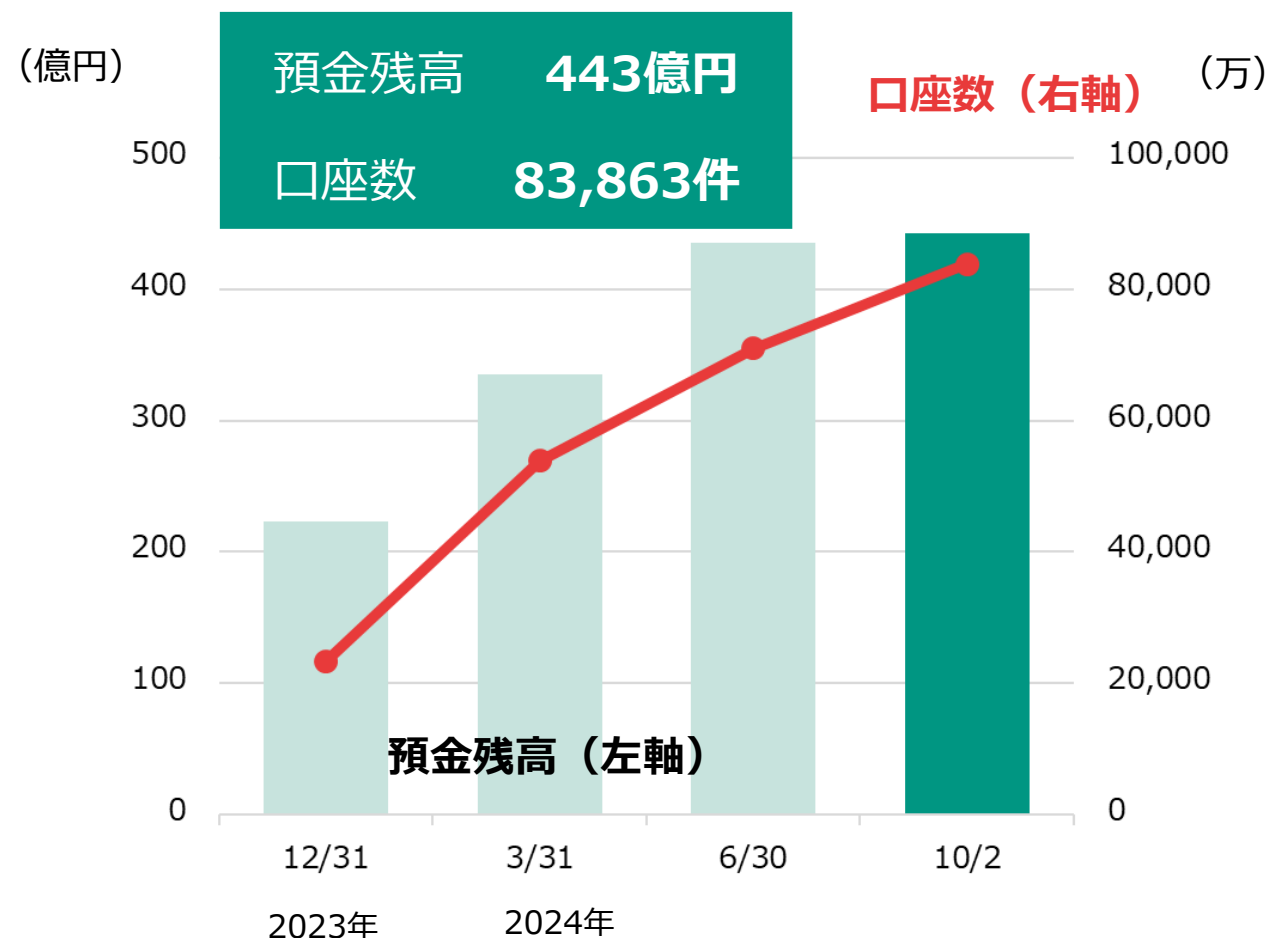
MATSUI Bankの円普通預金金利は

好金利^{*1} 年**0.31%**^{*2}
(税引後 0.247%)

*1 円普通預金金利(優遇・上乗せ金利ではない)で比較
住信SBIネット銀行調べ、2024年9月時点。

*2 2024年10月1日現在

■ サービス開始後の実績



※金利は2024年10月時点の円普通預金金利。個人のお客様は、利息に対して20.315%(国税15.315%(復興特別所得税を含む)、地方税5%)の税率により源泉徴収される(源泉分離課税)。マル優の取扱いなし。円普通預金金利は変動金利。

※松井証券は住信SBIネット銀行を所属銀行とする銀行代理業を行っています。

ポイント還元の範囲を拡充、残高は順調に増加

■ 投信残高ポイントサービスに iDeCoを追加

- ✓ 業界最高水準^(※3)の年最大1%還元

「最大1%貯まる投信残高ポイントサービス」対象

松井証券のiDeCo

- 年6万円の節税効果^{※1}
- 運営管理手数料 ずっと0円
- 業界最多 eMAXIS Slim 13銘柄取扱^{※2}

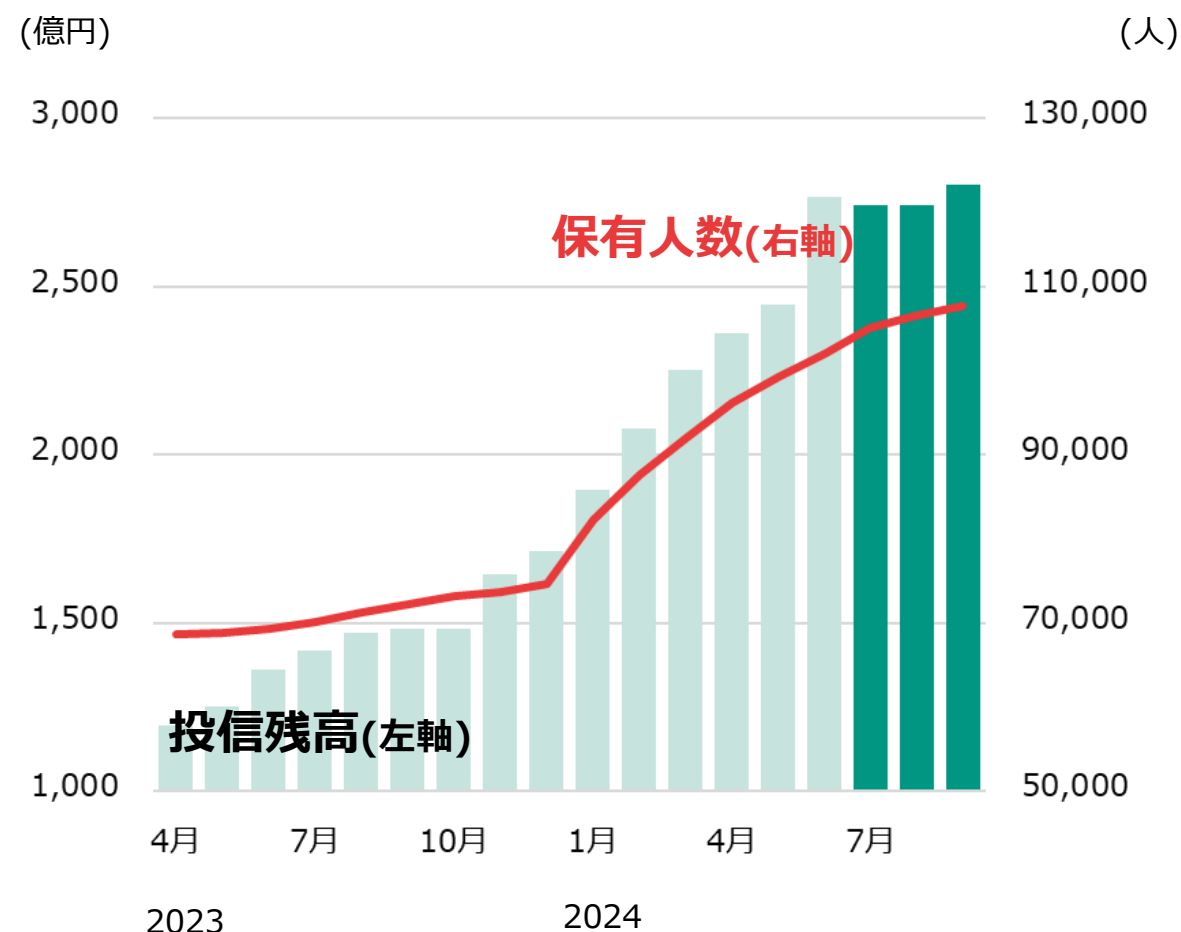
松井証券のポイントが貯まる！

※1 年収650万円の会社員の方が、毎月23,000円の掛金を積み立てた場合の概算。また、他の所得控除の適用状況により節税効果は人によって異なります。

※2 2024/6/11時点、松井証券調べ

※3 当社調べ、オンライン証券大手5社（当社、SBI証券、auカブコム証券、マネックス証券、楽天証券）と比較、2024年6月11日現在。

■ 残高と保有人数の推移



2025年5月 サービス開始

■ 業界最高水準の還元 (※1)

- ✓ 最大で1%のOki Dokiポイント
- ✓ 「投信残高ポイントサービス」との併用で松井証券ポイントも還元



■ ポイント増量キャンペーン

- ✓ 松井証券ポイントを最大6%還元、合わせて最大7%に



通常のポイント還元と合わせて (※) … **最大7.0%還元**

※1 ポイント還元には各種条件があります。詳しくはプレスリリース (<https://www.matsui.co.jp/company/press/2024/pr241024.html>) をご覧ください。

※JCBのOki Dokiポイントと松井証券の松井証券ポイントによる還元を合算した数値です。通常のポイントはOki Dokiポイントで、キャンペーンのポイントは松井証券ポイントで付与されます。ポイント増量キャンペーン詳細は、当社ニュースページ (https://www.matsui.co.jp/news/2024/detail_1024_01.html) にてご確認ください。

いつでもつながる安心と寄り添いのサポート

■ 充実したサポート体制

- ✓ 十分な対応人員を確保
- ✓ 7月～9月の応答率は87%

社名	口座数	外務員/口座
松井	155万	100
マネックス	260万	73
SBI	1,245万	60
auカブコム	170万	54
楽天	1,091万	42

■ 相場に合わせた臨機応変な対応

- ✓ 8月の株価急落や9月の権利落ちなど重要な局面ではカスタマーサポートの営業時間を延長

通常 **8:30～17:00**



8月 **8:30～19:00**

9月 **8:00～17:00**



※各社公表データより松井証券作成。2024年3月末時点。

各社の数値は松井証券の100万口座あたりの外務員比率を100とした場合の割合。

※応答率 = サポート受電数 / サポート総入電数 × 100

投資家のための開示情報を拡充

■ 2024年統合報告書

成長ストーリー

松井証券 統合報告書2024 6

トップメッセージ

「投資をまじめに、おもしろく。」
金融機関としての信頼性を高める一方で、
投資の持つ知的エンターテインメント性に焦点をあて、
金融・資本市場のさらなる発展を
リードしてまいります。



代表取締役社長
和里田 聡

社員一人ひとりが主体的に考え、行動する 自律的な組織文化の醸成に注力

2020年6月に先代の松井道夫氏から経営のバトンを引き継いで4年あまりが経過しました。松井道夫氏はある意味、絶対的なリーダーであり、社員は従順に社長の指示に従って動くようなところがありました。そのようなカリスマ経営から脱却し、社員一人ひとりが自律的に考え行動する自由闊達な企業文化を醸成することは、松井証券が中長期の成長を追求していくうえで、軽視できない経営テーマでした。社長就任以降、私は社員の潜在的な能力を引き出し、それを組織の力へと昇華させていくことを目標に松井証券の組織運営にあたってきました。企業の経営は社長一人で行うものではありません。すべての社員がそれぞれの個性と適性、そして専門性を活かしながら自律的に行動し、日々の業務に専心していくことが、組織のレバレッジを高めていくための基礎条件です。そうすることで、社員全員で個人の総和以上の成果を出すことができるものと思います。その中のトップマネジメントの役割は、社員に対して会社のビジョンと成長シナリオを的確に発信・共有するとともに、社員が活躍できる環境を提供すること、そして戦略・施策の実効性を高めていくことであると強く意識しています。

投資の新たな可能性を切り拓く強い決意を 新たなコーポレートスローガンに託して

過去4年間の取組みの中で特に強調したいのは、コーポレートブランドをリニューアルし、「松井証券がどのようなお客様に対して、どのような価値を提供するのか」という松井証券が目指す企業像を発信したことです。2022年11月、当社は、松井証券ブランドの構成要素を構造的に整理した「ブランド・エクイティ・ピラミッド」を決定し、それを踏まえて、新しいコーポレートスローガンとロゴを定めました。「投資をまじめに、おもしろく。」という新たなコーポレートスローガンには、投資と「まじめに」向き合うことは決して忘れず、さらに投資を「おもしろく」するアイデアを提供することで、投資をより身近なものに、そして、人生における発見と成長につながるような体験にしたいという思いを込めています。「貯蓄から投資へ」という、お題目だけの課題や目的が曖昧なアプローチではなく、多くの個人投資家の方々が感じている「投資の知的

価値観と軌跡

松井証券 統合報告書2024 2

VALUES 行動指針

01 お客様起点



私たちは、「お客様は誰なのか?」、「そのお客様にとってどんな価値があるのか?」という問いを常に思考と行動の中心に置きます。お客様の理解が最も重要であり、お客様の声に意識を向け、お客様が抱えている真の課題を探し出し、解決します。

02 進化



私たちは、事業を取り巻くあらゆる環境変化に適応し、進化を続けます。常に学び続けることで感度を高め、環境の変化を察知し、それに応じて自ら柔軟に変えていきます。旧来の慣習や過去の成功体験に固執せず、可能性を追求します。

03 こだわり



私たちは、最高のパフォーマンスを追い求めます。自ら課題を設定し、能動的に行動し、責任を持ち実行します。質の高い成果の実現に向けて果敢に挑戦し、ベストを尽くします。

04 チームワーク



私たちは、チームで成果を出すことを大切にします。それぞれの個性を尊重し、理解し、共に成長することを目指します。仲間との交わりを重視し、情報やアイデアを積極的に発信、共有、交換します。そうしながらや掛け合わせを通じて、お客様にとっての価値を生み出します。

05 事実に基づく判断



私たちは、事実に基づき議論し、判断します。客観性を重視することで、建設的な議論を促進し、意思決定の質を高めます。リソースを最大限に活用するために、優先順位を定め、迅速に実行します。

06 社会への貢献



私たちは、法令諸規則を遵守することは当然として、社会規範に則り、高い倫理観をもって誠実かつ公正に行動します。事業活動を通じて社会的課題に取り組むことで、資本市場の発展に貢献し、社会的責任を果たします。善き企業市民として、多様性を認め、持続可能な企業活動を追求することで、社会との調和を図り、信頼関係を築くことに努めます。

■ 強いブランドの構築

- ✓ 認知度の向上
- ✓ 顧客基盤の拡大

■ ラインアップの充実、特色のあるサービスの提供

- ✓ FX (サービスの継続改善)
- ✓ 米国株 (投資情報の拡充)
- ✓ MATSUI Bank (さらなる利便性の向上)

■ サービスクオリティの向上

- ✓ UI/UXの向上
- ✓ カスタマーサポートの充実

Appendix

業績推移（四半期推移）①

(単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期				2025年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業収益 ¹	8,037	8,114	8,799	8,830	8,835	10,336	9,895	10,390
純営業収益	7,286	7,187	8,232	8,498	8,566	9,949	9,448	9,925
販管費	4,281	4,505	4,636	4,818	5,035	5,590	5,213	5,260
営業利益	3,006	2,682	3,596	3,680	3,530	4,359	4,235	4,665
経常利益	2,995	2,662	3,594	3,650	3,478	4,333	4,225	4,677
当期純利益	2,064	1,899	2,360	2,392	2,277	2,761	2,894	3,203
営業収益経常利益率	37%	33%	41%	41%	39%	42%	43%	45%
当社株式売買代金（兆円）	10.2	10.1	11.8	12.5	11.9	15.1	13.5	13.6
当社信用取引平残（億円）	2,967	3,057	3,117	3,306	3,380	3,497	3,922	3,641

注1：今期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い24年3月期以降の各期においても同変更を反映

業績推移（四半期推移）②

(単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期				2025年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受入手数料	4,033	3,992	4,850	4,805	4,470	6,265	5,218	5,376
委託手数料	3,806	3,743	4,611	4,544	4,224	5,989	4,944	5,123
株式・ETF	3,531	3,504	4,342	4,295	3,961	5,704	4,655	4,792
先物・オプション	275	240	269	249	262	285	289	331
その他の受入手数料	203	230	208	244	234	267	267	248
トレーディング損益 ¹	748	688	495	645	1,089	526	695	1,230
金融収支 ¹	2,505	2,508	2,887	3,049	3,007	3,157	3,535	3,320
金融収益 ¹	3,256	3,434	3,453	3,381	3,277	3,544	3,982	3,785
金融費用 ¹	751	926	567	332	270	387	447	465
純営業収益	7,286	7,187	8,232	8,498	8,566	9,949	9,448	9,925

注1：今期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い24年3月期以降の各期においても同変更を反映

業績推移（四半期推移）③

(単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期				2025年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
取引関係費	1,421	1,453	1,468	1,506	1,600	2,108	1,649	1,539
取引所・協会費	364	366	408	376	362	429	398	393
通信・運送費	300	313	307	310	319	346	328	323
広告宣伝費	513	522	489	553	643	1,020	647	530
人件費	794	867	870	889	899	931	976	1,000
不動産関係費	222	257	236	242	268	245	267	277
事務費	1,118	1,096	1,143	1,225	1,293	1,265	1,287	1,305
減価償却費	642	678	743	761	827	862	857	903
租税公課	28	88	114	108	110	111	113	134
貸倒引当金繰入	6	17	△ 19	26	△ 19	3	3	44
その他	49	48	81	61	57	66	61	60
販管費合計	4,281	4,505	4,636	4,818	5,035	5,590	5,213	5,260

投資をまじめに、おもしろく。

MATSUI

松井証券

本資料に記載している事項は、資料作成時点における弊社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。本資料のいかなる部分も一切の権利は松井証券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

松井証券株式会社 戦略企画部 IR担当

Tel : 03-5216-0784 Mail : ir@matsui.co.jp